

人権・平和・環境

あしだがわ

発行

南部生涯学習センター
福山市沼隈町草深 1889 番地 6
(沼隈支所3階)
TEL 980-7713
FAX 987-2382



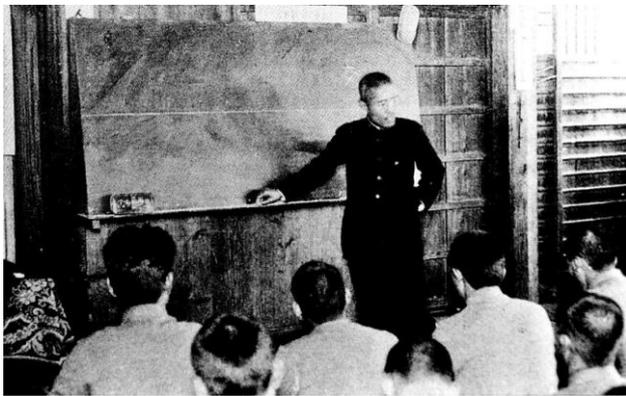
E-mail: nanbu-syougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市ホームページ (URL:<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>) から「あしだがわ」で検索!

ふくやま♥まちづくり大学



「山本瀧之助の研究と実践」～人材を育てる地域資源の教材化～



日時 **10月31日(土)**

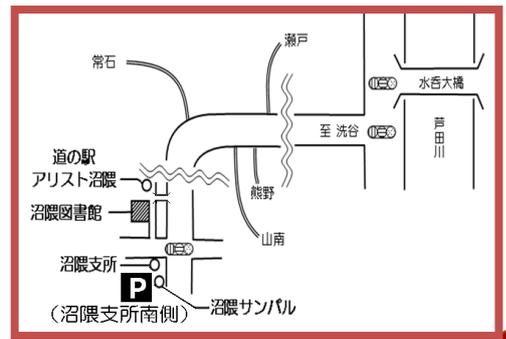
13:30~15:30

場所 **山本瀧之助記念館
(沼隈図書館)**

講師 **山本瀧之助研究会のみなさん**

※「書道・絵手紙展」や「100年前の青年展」の
取組など人材育成の事例を紹介

※講座後、ゆかりの地巡りもできます。(希望者)

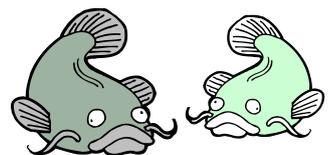


ピンチをチャンスに☆ 休耕田から“ナマズ養殖”が生まれた

12月5日(土) 10:00~11:30

※場所:人権交流センター

※講師:野村俊英さん(神石高原町草木自治振興会)



＝まちづくり大学 開講期間＝

2015年 8 / 22(土) ~ 2016年 2 / 20(土)



しかくしょう とう りゆう ひと えいりもくてき のぞ ろくおん てんじ かくだい みと
視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。



南部こんなんやるんDAY え!!



津之郷公民館 TEL951-1002

沼隈図書館 TEL987-5630

《と き》 10月16日 (金)
13:00~

《ところ》 津之郷公民館 自習室

《材料費》 500円

《定員》 15人

《内容》

・カレーベーコンロール
(カレー味の生地。三種類の形)

・くるみまんじゅう 2個

《持ってくる物》

エプロン, 三角巾, 筆記用具, 持ち帰り用の箱 (大きめのもの)

《申込受付》 10月1日 (木) より



『ゆうちゃんとまほうのばら』
原画展

絵本「ゆうちゃんとまほうのばら」
の原画展

《と き》 10月2日 (金)
~10月16日 (金)

《ところ》 沼隈図書館
1階 常設展示室

※10月10日 (土)
11:30~ 1階児童室

絵本コーナーで紙芝居「ゆうちゃん
とまほうのばら」を読むおはなし
会を行います。



人まちふくしフェスタ2015 @うつみぬまくま

バザール・展示・体験コーナーなど、
おいしい食べ物やゲームなど盛りだくさん!
来て観て体験してね!



と き 11月8日 (日) 10時~15時

ところ 沼隈支所駐車場・沼隈サンパル・沼隈福祉協会

主催 人・まち・ふくしフェスタ2015@うつみ・ぬまくま実行委員会
事務局 常石公民館 TEL084-987-3839

いつまでも だいじにするよ おともだち

第33回 城西校区人権学習講座

城西校区人権学習講座は、地域のつながりや絆を大切にしながら、日々の暮らしの中に人権意識を広く根づかせることを目的に毎年開催し、今年で33周年を迎えます。

※全て入場無料。手話通訳・託児あります。

第1講座：講演



「同和対策審議会答申から50年」
～部落問題の現状と解決をめざして～

おくだ ひとし
奥田 均さん (近畿大学人権問題研究所/教授)

10月23日(金) 19:30～21:00
山手コミュニティセンター

第2講座：講演

「戦後・被爆70年 ヒロシマからのメッセージ」

えぐさ ゆうじ
江種 祐司さん (広島県原爆被爆教職員の会会長)

11月13日(金) 19:30～21:00
山手コミュニティセンター



第3講座：講演

「みんなちがってあたりまえ」
～多文化共生社会の実現に向けて～

ふじわら
藤原 ミラさん (F. F. O. 代表)

12月4日(金) 19:30～21:00
山手コミュニティセンター



[主催] 城西校区人権学習講座実行委員会
[参加団体] 泉学区人権学習推進協議会/山手学区人権学習推進協議会/泉学区まちづくり推進委員会/山手学区まちづくり推進委員会/城西中学校/城西中学校 PTA/泉小学校/泉小学校 PTA/山手小学校/山手小学校 PTA/郷分幼稚園/山手保育所/西山手保育所/かやの会(在住行政職員の会)/部落解放同盟山手支部/泉公民館/山手公民館/山手コミュニティセンター/南部生涯学習センター
[問合せ先] 南部生涯学習センター (TEL 980-7713)

9月の報告

4月から9月まで5カ月間かけて、楽譜を最後まで音合わせすることができました。細かいところは、まだこれからですが、最初から最後までCDに合わせて歌えるようになりました。

一人ひとりが自信を持って歌えるようになることと、オーケストラとの練習に向けて指揮を見たり、ほかのパートの音を聞きながら歌えるよう練習をしていきます！



9月10日、会場：沼隈支所

第九ちょっと豆知識④

第九のクライマックスには『二重フーガ』という部分があります。

フーガとはメロディーをパート別に追いかけていながら進行する音楽です。簡単に言うと、かえるの歌の追いかけてい、ソプラノ・アルト・テノール・バスに分かれて歌う感じ。ただし、かえるの歌は同じメロディーを繰り返すのでフーガではなくカノン(輪唱)と言います。

そのフーガを二重にするわけですので例えば、かえるの歌の輪唱ともみじの輪唱を同時に歌いながら、追いかけるパートを変えていくような曲になります。とても複雑ですが、大勢の人でかけあう様子はまさに喜び合う、歓喜しているところを想像させます。

主催：ローズパーティー実行委員会 (980-7713・980-7714)

報告

熊野学区人権問題講演会

市民目線で守る人権

～ 人にやさしい地域づくり ～

講師：三木 郁子 さん



9月3日に熊野学区人権問題講演会を行いました。

三木郁子さんを講師にお呼びし、障がいのある子を持つ親の立場、親の介護をする子の立場、そして女性の立場から誰もが安心して暮らせる地域づくりについて話をされました。



子育てにおいて当たり前だと思っていたことが障がいがあるだけで当たり前でなくなってしまう、節目節目(検診・入園・入学など)で障がいがある人を排除する仕組みになっており、当事者でないと気付かない壁がある、と話されました。

また、17年間に渡る介護を通じて、日本の福祉制度がいかに世界と比べて遅れているのかを痛感したそうです。

子育て、介護、仕事などの経験を通じて三木さんが感じた人権・福祉・女性の権利の壁がどれほど多いのか、を改めて知ることができた講演会でした。